

「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会 ～都市公園の持続可能な利活用と環境保全に関する検討部会～

【検討グループ】

1. 大宮公園（R3～）
2. 熊谷スポーツ文化公園（R5～）
3. こども動物自然公園（R5～）

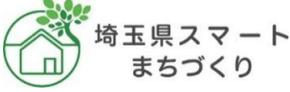
「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会 ～都市公園の持続可能な利活用と環境保全に関する検討部会～

【検討グループ】

1. 大宮公園（R3～）
2. 熊谷スポーツ文化公園（R5～）
3. こども動物自然公園（R5～）

「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会 ～都市公園の持続可能な利活用と環境保全に関する検討部会～

<大宮公園検討グループ構成メンバー(25者)>

 明治安田生命	 埼玉県スマートまちづくり	 Sin x Planning	 OMIZ ARDIA	 武蔵野銀行
 Rotary 国際ロータリー第2770地区第3グループ	 レンタルのニッケン	 今日も 明日も そとと。 毎日興業株式会社	 学研スタディエ	 埼玉りそな銀行 RESONA
 welcome to Saitama 公益社団法人 さいたま観光国際協会 Saitama Tourism and International Relations Bureau	 Vixen®	 JAKUETS	 一般社団法人 キャリアチャレンジ 総合研究所	 関西経済連合会 一般社団法人 賑人社
 埼玉県立 歴史と民俗の博物館 Saitama Prefectural Museum of History and Folklore	 GSR Consulting	 MET Design	 積水ハウス建設関東株式会社 SEKISUI HOUSE GROUP	 GOKIN die-cast products
 学校法人 芝浦工業大學	 公益財団法人 埼玉県公園緑地協会	 BROCADIA Technologies & Concept Development	 SAITAMA COFFEE & DINING SAITAMA COFFEE & DINING	 フクワクをカタチに TAIKI PRINTING Co., Ltd.

大宮公園検討グループの背景・課題、目的

【背景・課題】

大宮公園は、1885（明治18）年の開設の130年を超える歴史ある公園。

近年は、悪化した舟遊池の水質改善や池周辺を含めた魅力の創出が課題。



平成30年にアオコが大量発生

【目的】

大宮公園の歴史的価値や美しい風景、豊かな自然環境などを次世代に継承するため、①舟遊池の水質改善と水辺環境の再生・保全を図るとともに②新たな賑わい創出に継続的に取り組む。

【目的①】舟遊池の水質改善と水辺環境の再生・保全

かいぼりの手順と県の取り組み

昨年度の発表

10月3日から



水をめく

- ・ ボランティアリーダー「大宮池守」育成

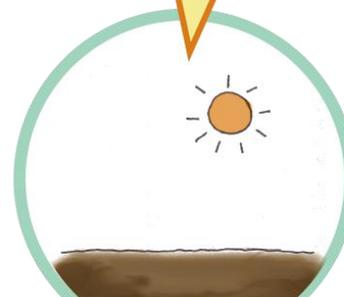
11月3日, 4日
大掻掘まつり



魚をとる

- ・ 大宮公園大掻掘りまつり

3月まで



ほし上げ

- 池底活用イベント
 - ・ 池底ウォーク
 - ・ 浅場づくり

3月末から



水をためる

- ・ 「大宮池守」による水辺再生・保全、普及啓発
- ・ 池の利活用

(P.9~13)

【目的①】舟遊池の水質改善と水辺環境の再生・保全

■ ボランティアリーダー 「大宮池守」



■ 大宮公園 大掻掘りまつり



ボランティア参加人数 322人 2日間合計延べ



■ 池底活用イベント ・ 池底ウォーク



(P. 9~13)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

大宮公園検討グループ

<6>



SDGs 未来都市
埼玉県

【目的①】舟遊池の水質改善と水辺環境の再生・保全

池底活用イベント ・ 浅場づくり



【目的①】舟遊池の水質改善と水辺環境の再生・保全

生物モニタリング ※結果は集計中



夏場の草刈り



【目的①】舟遊池の水質改善と水辺環境の再生・保全

外来種の駆除

・アメリカザリガニ



1万匹以上捕獲



・ミシシッピアカミミガメ



26匹捕獲



【目的①】舟遊池の水質改善と水辺環境の再生・保全

普及啓発活動

活動時の普及啓発(6~9月計4回)



【目的①】舟遊池の水質改善と水辺環境の再生・保全

普及啓発活動

七夕Night+プレイイベント(6月)



七夕Night+(7月)



大宮公園検討グループ

<11>

【目的①】舟遊池の水質改善と水辺環境の再生・保全

普及啓発活動

県庁オープンデー(11月)



ボート池復活祭(12月)



【目的②】利活用促進(賑わい創出)の取組

大宮公園の持つ魅力やポテンシャル、公園の新たな利活用方法をイベントをとおして広く県内外にPR!

七夕Night(7月)

- ボート池での氷川神社による祭事や水辺で乾杯
- 公園ライトアップ
- 池の周囲に笹竹短冊
- ボート池ステージ上でのキャンドルナイト



防災車中泊&キャンプフェス(10月)

- 大宮第二公園調節池を活用した車中泊・キャンプ
- 大宮アルディージャパブリックビューイング
- 防災トークショーなど防災を学ぶステージイベント
- 「イツモ防災」PRブース



ボート池復活祭(12月)

- 一日限りのボート復活&昔のボート写真展示
- 落ち葉拾い&焼き芋大会
- 人力車体験(花嫁・花婿さん、その他一般乗車)
- 地元幼稚園等とコラボしたステージイベント



令和6年度以降の大宮公園検討グループ活動方針

活動目的

官民連携で ①水とみどりを守り育てる とともに、それらを活用した ②地域経済の活性化や賑わいの創出、**学びや交流の促進**、自然環境の保護や脱炭素社会の実現を目指す。<埼玉県HPより>

活動内容

1. 舟遊池の水質改善・維持、水辺再生の取組<環境保全>... 県主体

- ・大宮池守による継続的な水辺再生活動への支援
- ・かいぼりイベントの企画・実施
- ・その他、舟遊池の水質改善・維持、水辺再生に関わること

2. 新たな賑わいづくり<利活用>... 民間主体

- ・大宮公園の新たな賑わいや価値創出に資する取組、公園の新しい活用方法を提案するイベント等の企画、実施
- ・氷川神社など周辺観光資源や大宮地区のまちづくり団体等(UDCOなど)と連携した活動や取組の企画、実施
- ・その他、上記に準ずる取組 *今後は「大宮スーパー・ボールパーク構想」を見据えた検討も進める。

「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会 ～都市公園の持続可能な利活用と環境保全に関する検討部会～

【検討グループ】

1. 大宮公園（R3～）
2. 熊谷スポーツ文化公園（R5～）
3. こども動物自然公園（R5～）

熊谷スポーツ文化公園検討グループ

- 課題**
- 東西に広く、中央を道路で分断されている。園内の豊富なリソースを活用し、公園全体としての魅力をどのように高めていくか。
 - 公園の名称にもなっている「文化」の側面が弱い。
 - 熊谷駅から北東へ約5 kmというロケーションの課題。
 - リーグワンなど大規模イベント時の渋滞の発生。

参加団体

ウスキングベール

ウスキングベール



埼玉県スマート
まちづくり

一般社団法人
埼玉県スマートまちづくり

明治安田生命

明治安田生命保険相互会社

公益財団法人
埼玉県公園緑地協会

公益財団法人
埼玉県公園緑地協会

キャンピングカー販売&レンタカー
NEXT LIFE

株式会社NEXT LIFE



プロケイダ合同会社



JAKUETS

株式会社埼玉ジャクエツ



一般社団法人
埼玉県ラグビー
フットボール協会

熊谷市観光協会

熊谷市観光協会

活動状況

令和5年 7月10日(月) グループ立上げ 第1回打合せ(園内施設見学、意見交換)
8月29日(火) 第2回打合せ(意見交換)
12月 8日(金) 第3回打合せ(意見交換)

主な意見

- 【公園全体でのイベントの開催】 ➡ ラグビー観戦後に公園へ宿泊するイベントの開催(パークウィング、車中泊、テント泊等) マルシェ、パブリックビューイング(スポーツ観戦) 公園全体でのスタンプラリー、焼き芋体験(園内落葉を利用) など
- 【文化に関するイベントの定期開催】 ➡ 音楽祭映画祭、学生による美術作品の展示、フォトコンテスト、ドライフラワーなどのワークショップ
- 【施設の整備】 ➡ 飲食店、シャワーなど長期滞在を促す施設整備、公園内で循環する仕組み作り(公園内に畑を作る⇒取れた野菜を園内のカフェ・レストランで調理⇒食品残差堆肥化⇒畑)

来年度の方向性 今年度議論した内容を実現に向けて更にブラッシュアップしていく



熊谷スポーツ文化公園検討グループ

<16>



SDGs 未来都市
埼玉県

「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む」分科会 ～都市公園の持続可能な利活用と環境保全に関する検討部会～

【検討グループ】

1. 大宮公園（R3～）
2. 熊谷スポーツ文化公園（R5～）
3. こども動物自然公園（R5～）

こども動物自然公園検討グループ

構成メンバー

- ・ 東武鉄道株式会社
- ・ 川越観光自動車株式会社
- ・ 株式会社ビクセン
- ・ エッジニア合同会社
- ・ 一般財団法人東松山市観光協会
- ・ 東松山市役所(商工観光課・都市計画課)
- ・ 公益財団法人埼玉県公園緑地協会
- ・ 埼玉県公園スタジアム課

課題

- ・ GWや秋の行楽シーズンにおける駐車場の混雑や周辺道路の渋滞問題
- ・ 来園者数はピーク時の7割程度となっており、多種多様な主体との連携による魅力あるコンテンツづくりと情報発信が必要

取組実績

- ・ 意見交換会(2回)
- ・ 現地視察
- ・ 新規コンテンツ(VRなど)試作